

中国地域産総研

セミナー in 山口

山口県産業技術センター

技術報告会

2019.09.11 (水) 13:00~17:00

ホテルサンルート徳山

◇産総研セミナー

13:05~14:05

「標準化による企業支援事例」産業技術総合研究所 知的財産・標準化推進部 審議役 国岡 正雄／「ロボット技術の最新動向と産総研の取り組みについて」産業技術総合研究所 知能システム研究部門 研究部門長 河井 良浩

◇やまぐちブランド技術研究会報告

14:15~14:30

「やまぐちブランド技術研究会・技術革新計画承認企業報告」

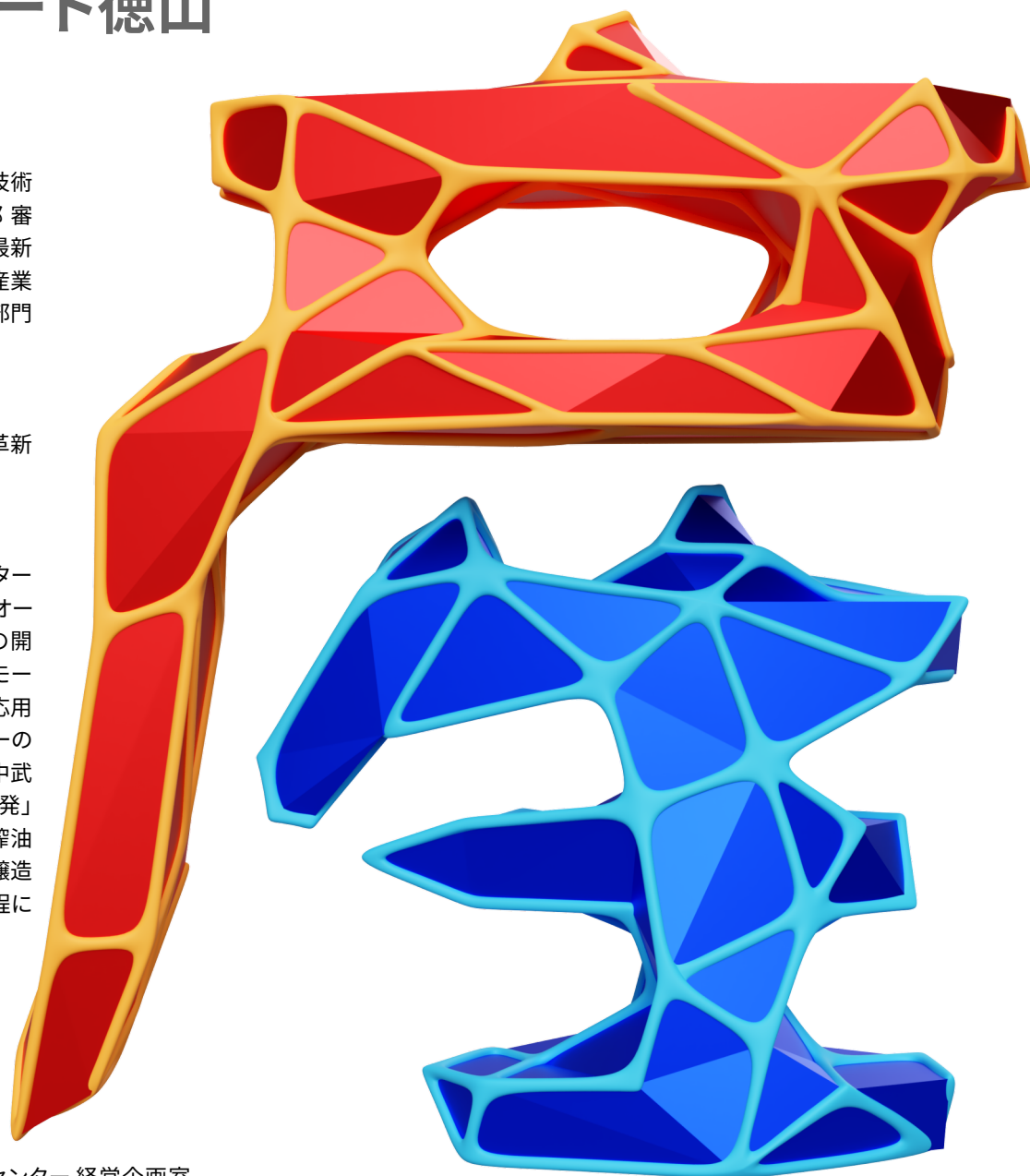
◇産業技術センター技術報告

14:30~17:00

「バーチャル3Dものづくり支援センターについて」加工技術G 松田晋幸／「オープンプロトコルによるIoTデバイスの開発」設計制御G 吉木大司／「衛星リモートセンシングの解析応用事例」電子応用G 森信彰／「山口県産業技術センターの表面技術への取組」材料技術G 村中武彦／「耐水性高熱伝導フィラーの開発」環境技術G 前英雄／「家庭用小型搾油機の開発」デザインG 田村智弘／「醸造用水中の微量元素が清酒の発酵過程に与える影響」食品技術G 田中淳也



お問い合わせ先: 山口県産業技術センター 経営企画室
TEL: 0836-53-5051 Mail: info@iti-yamaguchi.or.jp



令和元年度山口県産業技術センター技術報告会 中国地域産総研技術セミナー

★中国地域産総研技術セミナー (13時00分～14時05分)

講演者1：産業技術総合研究所 知的財産・標準化推進部 審議役 国岡 正雄
「標準化による企業支援事例」

産総研では、200名以上の研究者が、様々な分野で国内外の標準化団体（日本規格協会(JIS関連)、ISO、IEC等)で専門家として、標準化に関わっています。企業、業界ニーズに則った標準化を技術コンサルティング、共同研究、国プロへの共同提案、新市場創造型標準化制度提案等の種々の枠組みでお手伝いします。

講演者2：産業技術総合研究所 知能システム研究部門 研究部門長 河井 良浩
「ロボット技術の最新動向と産総研の取り組みについて」

ものづくり現場で各種ロボットの導入が進んでいますが、昨今の多品種少量生産へ対応させるためにはまだ多くの課題が存在します。例えば治具の変更、ロボット動作の再設定等、段取り替えに多くの時間を要しています。この問題を解決するために取り組んでいるロボットの知能化に関する研究開発事例を紹介します。

－休憩 (14時05分～14時15分)－

★やまぐちブランド技術研究会報告 (14時15分～14時30分)

◆技術革新計画承認企業報告

講演者：小野田ビニール工業株式会社 取締役社長 宮川 英行
「大型特殊アルミラミネートフィルム製袋の量産技術の確立」

半自動製袋の動作手順と動作解析により最適な動作手順を確立し、月産3,000枚の製造技術を確立した結果について報告する。

★山口県産業技術センター技術報告会 (14時30分～17時00分)

加工技術グループ：松田 晋幸 / バーチャル3Dものづくり支援センターについて

8月5日に開設した「バーチャル3Dものづくり支援センター」について、保有する3Dプリンターの情報提供やオンラインによる相談・打ち合わせ・造形依頼等センターの支援内容を紹介する。

設計制御グループ：吉木 大司 / オープンプロトコルによるIoTデバイスの開発

オープンプロトコルであるIEEE1888を用いたIoTシステムについて、その実用性を検証するため、産技センター内で行ったIoTデバイスの実証実験に関する成果報告を行う。また、「スマート★づくり研究会」の取組内容を簡単に紹介する。

電子応用グループ：森 信彰 / 衛星リモートセンシングの解析応用事例

衛星による遠隔監視のことを衛星リモートセンシングと呼ぶ。近年、この利用に注目が集まっており、産技センターでは解析応用に関する研究や支援を行っている。今回はそこで得られた解析応用事例を紹介する。

材料技術グループ：村中 武彦 / 山口県産業技術センターの表面技術への取組

これまでの材料技術グループにおける表面技術への取組および特許出願を行った企業との連携事例（アルマイト、電解研磨）の紹介、また新エネルギー分野等への先端的な研究事例を報告する。

環境技術グループ：前 英雄 / 耐水性高熱伝導フィラーの開発

高い熱伝導率を持つ樹脂複合体を得るために用いられる高熱伝導性フィラー（窒化アルミニウムと酸化マグネシウム）の、耐水性改善のためのコーティング技術について報告する。

デザイングループ：田村 智弘 / 家庭用小型搾油機の開発

ゴマ等の種を圧縮し、料理などで使用する油を手軽に得られる家庭用小型搾油機の開発について、企業と共同で製品企画から試作までを行ったのでその内容を紹介する。

食品技術グループ：田中 淳也 / 醸造用水中の微量元素が清酒の発酵経過に与える影響

清酒製造に使用される仕込水には、カルシウムやマグネシウムなどの様々な微量元素が含まれている。これらの元素が、酵母や麹菌による発酵にどのような影響を与えるか調査したのでその内容を報告する。

申込先／山口県産業技術センター経営企画室 申込締切／9月10日(火)

申込方法／FAXまたはE-Mailで申し込みください

FAX:0836-53-5071/E-Mail: info@iti-yamaguchi.or.jp

企業・団体名	
所在地 〒	
TEL	FAX
E-Mail (連絡先) @	
ふりがな	所属部署名(役職名)
参加者氏名	
●本件に関するお問い合わせ先 地方独立行政法人山口県産業技術センター 担当：経営企画室 川村 〒755-0195 宇部市あすとびあ四丁目 1-1 TEL:0836-53-5051 FAX:0836-53-5071	